

市民提案型交流のまちづくり推進事業審査会（平成25年度事業評価）報告書

1. 開催日時 平成26年3月26日（水） 10:00～12:10
2. 開催会場 山武市役所 大会議室
3. 審査委員 出席委員10名
4. 審査方法 一般公開による事業実施団体からの事業成果報告発表会
5. 発表団体 スタート部門 5団体
6. 審査講評 各事業実施団体からの事業成果報告の評価は、5団体全てが、それぞれ提案された事業目的に沿った適正な活動であったと認めるものとしますが、活動状況のわかりにくかった団体については活動報告の再提出をお願いします。
各団体評価は以下のとおりです。（発表順に記載）

① ハートケアさんぶ

活動を通じて人脈を広げ、自立に向けて動いている点が評価できます。今後とも自立できるよう、信頼度を高めていただきたいと思います。人の心に寄り添っていくことは大変だと思いますが、今日の社会は厳しく、悩みを抱える方が多くなっています。今後とも人々の支えになっていただけたらと思います。

② なるなみコーラス

資金の運用管理、童謡集の完成、小学校等での活動は、斎藤信夫氏を後世に語り継いでいくという点で高く評価しています。斎藤信夫氏は成東地区での認知度は高いですが、他地区での認知度は低いように思います。斎藤氏が山武市の子どもたちの誇りとなる人物として認知されるように、また歌を通して山武市民が1つになれるような活動を今後展開されていくことを期待します。

③ チーム夢縁

事業をダイナミックに展開し、頼もしく思うと同時に今後自立して活動できる団体であると評価しています。多くの事業を展開していますが、それに至る過程やメンバー内の活動・動きなども市民にもわかりやすいよう報告をしていただきたいと思います。

④ さんむ医療センターボランティアの会

病院の意向により団体での活動ができなくなってしまったことは残念に思いますが、今までの活動を評価しています。皆さんの活動が病院側のボランティア受け入れ体制作りにつながったことと思います。今後は個人個人の活動を期待しております。活動状況に

利用者との関わり合いの中での様子や利用者の声なども加えていただいて、活動のイメージが膨らむ報告をお願いします。

⑤ 読み語りボランティア「そら」

多くの読み聞かせ活動を実施しており、今後とも自分たちの技術を高め、事業の継続を行っていくという自立に向けた姿勢を非常に高く評価しています。今後は伊藤左千夫や斎藤信夫など地域の偉人を紹介するなど地域で語り継ぐことにも力をいれていただきたいと思います。今後の活動に期待しています。